

喫煙対策の推進における普及啓発について

広島市健康福祉局 保健部 健康推進課

喫煙率の減少に向けた普及啓発の取組

- 喫煙による健康への悪影響や、20歳未満の喫煙防止の重要性について普及啓発を行っている。

妊婦等に対する禁煙勧奨

妊婦やパートナーの喫煙が本人や胎児に及ぼす悪影響について、啓発リーフレットを活用し、母子健康手帳の発行時等の様々な機会を捉えて、保健師から禁煙勧奨を行っている。



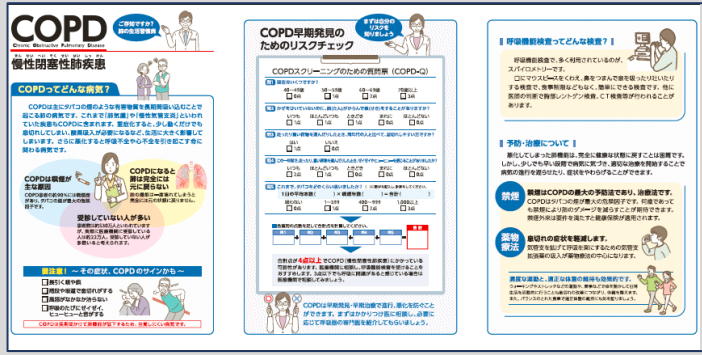
20歳未満の喫煙防止

子どもやその保護者が、喫煙による健康への悪影響を正しく理解するためのパンフレットを作成して、市内の小4・中1・高1の全生徒に配付している。



COPDの普及啓発

COPDの認知度向上及び禁煙外来等の受診勧奨を目的として、特定健診受診者のうち喫煙習慣のある者に対して個別に通知して、禁煙外来等を案内している。



【その他】

保育園等での防煙紙芝居の読み聞かせ、世界禁煙デー＆禁煙週間の懸垂幕掲示、健康まつりでのパネル展示 等

受動喫煙防止対策の推進に向けた普及啓発の取組

- 改正健康増進法に基づく受動喫煙防止対策や、受動喫煙防止の配慮について普及啓発を行っている。

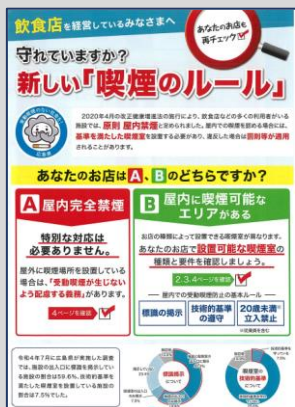
公共交通機関等へのポスター掲示

受動喫煙防止の配慮を呼びかけるポスターを作成して、アストラムラインや市内電車、駅構内等の多くの人の目にふれる場所に定期的に掲示している。



飲食事業者へのリーフレット配付

飲食事業者が改正健康増進法における喫煙ルールを遵守できるよう、フローチャートを活用したリーフレットを作成して、保健所窓口での食品営業許可手続き等の機会を活用し、飲食事業者に配付している。



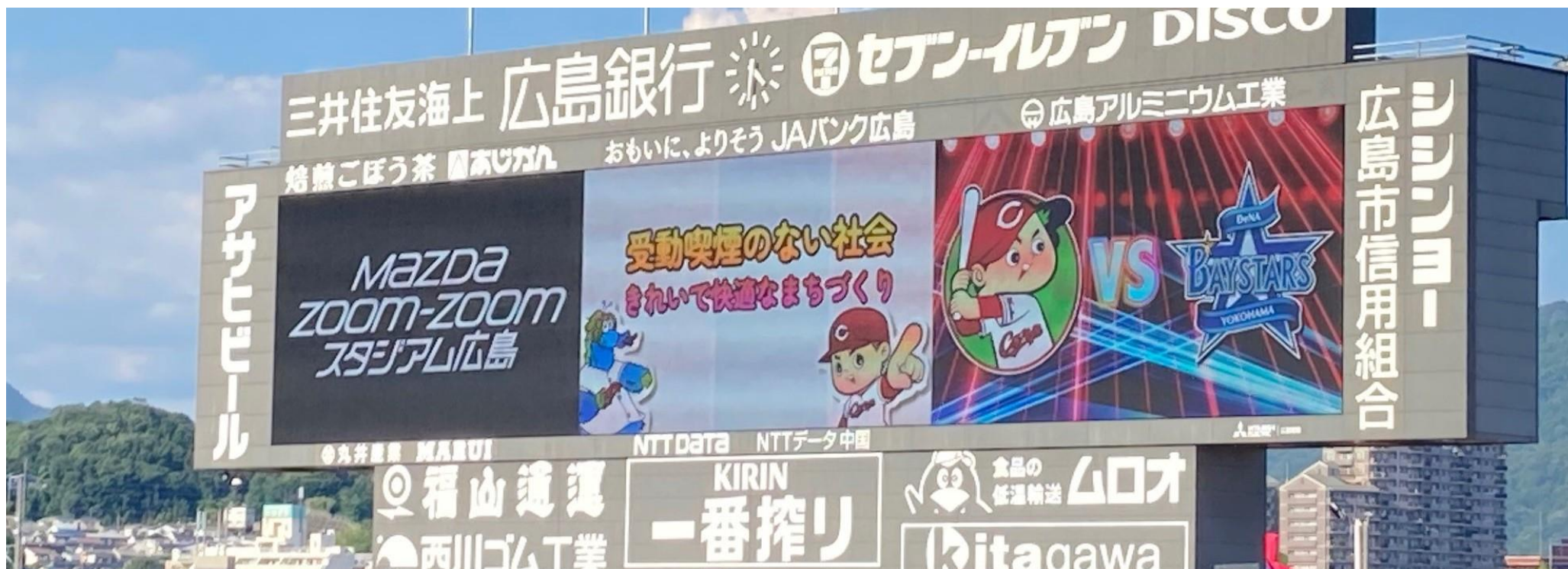
【その他】

「20歳を祝うつどい」での啓発（改正健康増進法）、乳幼児健診時の保護者への啓発（加熱式タバコ・三次喫煙）等

【新たな取組】 スポーツ観戦の場での普及啓発

- 20歳未満の喫煙防止及び受動喫煙防止を広くPRするため、啓発動画を新たに作成し、マツダスタジアム及びエディオンピースウィング広島の大型ビジョンで放映している。（令和6年8月～9月の試合開催日）
- 球団のマスコットキャラクターや広島市長が出演することで、子どもたちにもわかりやすく伝えるとともに、行政だけでなく、カープやサンフレッチェ等のプロスポーツチームも一体となって受動喫煙防止に取り組むという機運の醸成を図っている。

マツダスタジアム
での放映の様子



今後の展開（一層の推進に向けて）

禁煙推進

- 禁煙に取り組むきっかけとなるよう、喫煙者に向けて、喫煙の健康影響や禁煙支援等の情報提供を強化する。
- 禁煙したい人が確実に禁煙に取り組むことができるよう、禁煙支援体制を強化する。

検討する取組

- 公共喫煙所を使用する喫煙者への禁煙支援
⇒ 禁煙外来等に関する情報を二次元コードで検索できるポスターの掲示 等
- 産業保健に従事する専門職に対して禁煙支援にかかるスキルアップ研修の開催

受動喫煙防止対策

- 受動喫煙防止に社会全体で取り組むという機運の醸成に向けて、より多くの市民の目にふれる場所での啓発に取り組む。
- コンビニ等、多くの人が利用する施設での受動喫煙防止に向けた啓発を行う。

検討する取組

- 啓発動画のデジタルサイネージ放映
⇒ 市内22カ所のデジタルサイネージ及び区役所ロビーで放映するよう調整中
- コンビニ等の事業所への啓発チラシ配付
⇒ 10月実施の施設調査の機会を活用して、市内の約4,000施設へ配付するよう準備中